事務事業評価表

記入年月日

平成16年度	事業コード	17120	電話	042-769-9225			
担当部課名	企画部 ▼	パートナーシップ推進	課 ▼				
事務事業名	街美化アダプト制度の導入						
予算上の事務事業名		街美化アダプト制	訓度推進紹	費			

1 総合計画における位置づけ

政 策 名	▼ 第 7 章	個性豊かなコミュニティづくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第 1 節	市民主体のまちづくり	45 一年
施策名	第 17120 施第	コミュニティ活動の支援	15 ▼ 牛皮

2 実施根拠及び関連法令等

3 事務の区分	4 経費の区分	5 事務事業の分類	6 受益者負担
自治事務	▼ その他の経費	▼ 市単独事業	▼ なし ▼

7 事業概要

(1)事業の目的何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)	
	市民	
支援する市民と市とのパートナーシップによるまちづくりとして導入した街美化アダプ		
ト制度の普及啓発を目指すもの		
	対象数	単位
	620,551	人

(3)平成15年度事業の内容…市が実際に行った事業の内容

- ・街美化アダプト制度実施要綱の施行・ホームページへの掲出・愛称「クリーンアップ」さがみはら」の決定
- ・リーダー研修会の実施 ・庁内ワーキングチームによる制度の円滑な実施や推進方策の検討 ・アダプトサイン(活動表示板)の作成

(4)個別計	画の概要	概	要	
計画名				
計画年次	年度~	年度		

8 評価指標 事業の目的達成度を計るための指標

1617年度は日標値

						10,17			
	指標名	指標式	・指標の単位	指標設定の意図	扌	旨標の	推移(年度))
	団体と合意し	箇所		市民による街美化活動の推進	1 3	1 4	1 5	1 6	1 7
成果指標	た箇所数			状況			423		
活動指標	実施要項等の 整備			市民の美化活動の支援体制の 整備					

9 事業費等の年度別状況

_	-	- ***			_	_	
- 1	金額	88	477	•	_	ш	- 1
	777 12	822	71/	_	$\overline{}$	п	

		平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
		決 算	決 算	決算(見込み)	予算	予算 (見込み)
事	決算 (予算)額			213	130	130
	人員・時間数			224 H	104 H	104 H
業	人件費			890	413	413
	その他経費			0		
費	合 計	0	0	1,103	543	543
-1	寺 定 財 源			0	0	0
対	象数(人)	_	-	620,551	_	
単	泣あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	1.8	#DIV/0!	#DIV/0!

_10 個別評価(担当課による一次評価)								
(1)達成度	A:達成している		・成果指標の達成度 🔽 高 🗆 中 🔲 低					
評 価	B : 一部達成していない	チェック 項目	・活動指標の達成度 🔽 高 🗆 中 🗆 低					
A ▼	C:達成していない	750	・事業目標の達成度 🔽 高 🗆 中 🗆 低					
7 7		説明						
(2)必要性	A:適応している		☑ ・市民や社会のニーズにかなっている					
	B:一部適応していない	チェック	☑ ・状況の変化(対象や内容)に対応している					
評 価	C : 適応していない	項目	□ ・当初設定した事業目的が達成されていない					
A ▼		1	□ ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある					
		説明						
(3)有効性	A:有効である	チェック項	▼ ・上位の施策、計画目的達成のために有効である					
評 価	B:一部有効でない	目	▼ ・期待された成果が得られている					
A ▼	C:有効ではない	· 説明						
(4)効率性	A:優れている		✓ ・予算や人員に見合った効果が得られている					
	B:一部改善の余地がある	チェック						
評価	C:改善の余地がある	項目						
A ▼			□ ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない					
		説明						
(5)公平性	A:公平である		□ 対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である					
評 価	B:一部公平でない	チェック項 目	□・受益者の費用負担は適正である					
A ▼	C:公平でない		□ 対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)					
		説明						
(6)成果の向上及び費用対効果を高めるための方策 (7)今後の課題となっていること								
	・市民参加による施設整備やキャンペーン等をインセンティ ブに導入の拡大を図る アダプト制度の導入効果の測定が求められる							
11 総合評価		次章亚4冊)						
□□ 総□計1		他目治体の	D類似事業との比較					
評価	AAA ▼	約150の 比較	自治体で実施されている					
		・制度を導	拿入した公園、道路など公共施設の種類は、他と同様					
今後	との進め方	·清掃、除	草、花植えなど活動内容は他と同様					
~	継続	総合評価は	<u> </u>					
	見直し	市民と行政	でのパートナーシップによるまちづくりを進めるとともに、地域への関心や愛着、市民 そうながす効果が期待される					
	完了·廃止							
	完了(廃止)済							
12 二次評价	12 二次評価コメント(行政評価会議による二次評価)							